

第2回 検討テーマ
「新しい市民文化会館（仮称）で、
どんなことをやりたいか
何ができるか」

◆ワークショップの様子◆



◆代表者による発表◆



はじめに事務局から前回の報告があった後、グループ内で自己紹介をし、さっそく参加者の皆さんの新しい施設への熱い思いが語られました。

まずは、やってみたい企画や講座の話題を中心に、それぞれ付箋にアイデアを書き出し、互いに見比べました。次に、そこから「やりたいこと」を実現するために何が必要か？と話題が展開していきました。施設計画のこと、周辺からのアクセスのこと、運営のこと、利用者のこと…様々なキーワードが出てきました。

「ひまわりグループ」は、季節ごとに様々なイベントを提案いただきました。柳川の文化を発信していくための拠点として、市民文化会館（仮称）が重要な役割を担っていく、その期待が現れていました。

「花しょうぶグループ」は、日常的に市民が利用する施設として気軽に利用できることと、柳川の風土や歴史を活かしながら、施設や企画を計画していくことがポイントとして挙げられました。

「ふじグループ」は、今回偶然音楽関係者の方々が多いグループとなり、「子ども」と「音楽」を中心とした提案が多くなりました。また、周囲の掘割を活用し、自然が近く、親しみの持てるような空間として欲しいという意見もありました。

今回、大きく話題が展開したワークショップとなりましたが、次回からはいよいよ施設計画の検討に入っていきます。第1回、第2回で柳川について考えてきたことを、基本計画にまとめて行くために、具体的な内容を詰めていきます。

次回も、乞うご期待！

新しい施設でやってみたいこと
アイディア
意見求む！



【第2号】
平成27年2月15日
発行

第2回柳川市民文化会館（仮称）市民ワークショップが、平成26年1月18日（日）に開催されました。参加人数も大幅に増え、今回から本格的に市民文化会館を考える議論が始まりました。テーマは『新しい市民文化会館（仮称）で、どんなことをやりたいか、何ができるか』。さて、どんな意見が出たのでしょうか。

ひまわりグループ



イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・おひなさま祭り ・きもだめしショー ・親子 ワークショップ 人形劇 ・ミュージックナイトクラブ ・観光客向けの映画づくり ・アートチャレンジ (テーマコンパ) ・カウントダウンイベント ・成人式後の再会の場 ・川下りを利用したイベント ・太鼓の競演
憩い 日常	<ul style="list-style-type: none"> ・体験がいつでもできる ・普段から集える場、カフェ ・軽い食事の提供
教育文化	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化の継承の機会 ・柳川弁講座で方言残す! ・文化を伝えるイベント ・世界で通用する人材育成 ・アーティストを育成する
アクセス 柳川らしさ	<ul style="list-style-type: none"> ・柳川の色を決める ・周りの川下りユースの整備 ・かっぱの水上タクシー ・インフラとの関係
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター ・子連れで観劇出来る ・子供が体を動かせる部屋 ・市民中心の婚活室の設置 ・小ホールをつくる ・渋みのある空間 ・山車を並べて保管する ・ライプハウスをつくる ・レコーディング専用室 ・きちんとした会議室 ・屋外に運動施設をつくる ・なまこ壁
運営	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント企画相談所 ・他自治体との情報共有 ・企画力のある事務局体制

などなど…

花しょうぶグループ



施設 イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の練習、発表の場 ・演劇等を発表する場と、コンサートができる場を設ける ・大物がたを呼べる広さ ・市民が気楽に利用できる小・中ホール ・婚活利用スペース ・体操ができる ・チケット売りで人をつなぐ
講座	<ul style="list-style-type: none"> ・公開講座 ・柳川食材を使う料理講座 ・柳川の伝統物を作る講座 ・歴史や文化講座
水辺	<ul style="list-style-type: none"> ・披露パーティー。舟着場も ・若者が気軽に寄れるカフェ ・外堀沿いをガラス張りに ・花植えスペースを貸出す ・水辺に面したステージ ・親水空間を設ける
アクセス 柳川らしさ	<ul style="list-style-type: none"> ・柳川の風土を活かす ・柳川名物などの物産店 ・駅からのアクセスの整備 ・休憩場所の設置 ・広い無料駐車場 ・トイレを増やす
子ども	<ul style="list-style-type: none"> ・1/2 成人式→川下り ・子どもたちが生の劇や音楽を楽しめる場所 ・子ども達の発表の場 ・学校の合唱コンクール ・託児室、キッズスペース
バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー ・ユニバーサルデザイン ・障害のある方、車椅子の方も利用しやすい場所 ・高齢者を対象にした、生きがいがつくり

などなど…

ぶじグループ



イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の発想を活かす企画 ・子ども音楽コンクール ・地元画家等の常設展示 ・市民がつくる音楽祭 ・白秋祭等との連携 ・他ジャンルとの交流 ・ラフォルジュルネを柳川で実現 ・童謡の日コンサート ・会館事務局でチケット販売 ・かたが、日舞、和歌、JAZZ
ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・リハーサル室を設置 ・キッズルームが欲しい ・楽屋、トイレを充実 ・セミナー室 ・音響のいいホール ・音楽の練習会場 ・オーケストラができる規模 ・エントランスにミニ舞台 ・プールも取り込んでしまう ・音響のよい音響反射板
水辺	<ul style="list-style-type: none"> ・カヌー乗り場をつくる ・堀割や水の取り入れ ・新たに川下りコース ・施設の前に憩える空間 ・水草を生かす
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・交通機関の整備 ・城南町の信号は変則信号で常時渋滞がおきている ・施設、諸室の住み分け ・駐車場の確保
公共性	<ul style="list-style-type: none"> ・練習公開条件に無料貸出 ・親子連れでも参加できる ・子どもの時に舞台にたつ ・学生が使いやすい施設
運営	<ul style="list-style-type: none"> ・企業、機関、行政の連携 ・文化会館所属の合唱団 ・子供文化団体ネットワーク

などなど…

なんでもアンケートより

ワークショップの最後に、「なんでもアンケート」を実施しています。参加者の皆様からの意見の一部をご紹介します。

短い時間でしたが、思いをみんなでも出し合えて、だんだん広がってきた気がします。

子どもから大人までが、ユニバーサルデザインで使える、バリアフリーが大事だと思いました。

どこが管理するようになるのかな……
管理者の力量は大切です。

ワークショップの参加者を増やしたい。主婦や学生も参加できるように。

いろんな方々のそれぞれの想いが幅広く聞くことが出来て楽しかったです。

楽しかったです。これくらいの人数でよいと思う。

【市民ワークショップ参加者募集中!】
みんなで柳川市にふさわしい施設のあり方を考えてみませんか? 熱意がある方大歓迎!
ご応募、お待ちしております!

【お問い合わせ】
〒832-8601 柳川市本町87-1
柳川市総務部企画課企画係
電話 0944-77-8423
FAX 0944-74-5520
メール: kikaku@city.yanagawa.lg.jp